

令和8年度就農トレーニング塾(平日(1日)コース)実施要領

1 目的

山梨県内において就農を目指しているが農業経験がほとんど無い方や、農福連携実施希望の福祉施設関係の方に対し、大
学校での農業実習の受講を通じ農業への理解を深め、適性確認(猛暑下での作業、重労働、単純作業等)など就農等に向けた
準備や心構えを養います。特に職業訓練農業科の受講を将来的に希望する方を対象とした体験コースとしても位置づけられて
います。なお、本研修は農業に関する適性確認を主な目的としており、技術の習得を目的としているものではありません。

2 研修対象者:それぞれのコースの日数を受講ができ、次のどちらかの要件を満たす方

- ①山梨県内での就農を希望しているが、農業経験が少ない原則18歳以上65歳以下の健康な方
(特に本校が受託している職業訓練農業科への応募を予定または検討されている方を歓迎)
- ②農福連携の実施者、又は実施しようとする福祉施設の職員とその施設利用者(原則、施設職員が同行)

3 募集定員

各回若干名(2名程度)

※各日程毎に定員に達した時点で、その日程の受付を終了します。

4 内容

果樹または野菜の栽培実習

※当コースは、職業訓練農業科で行う年間カリキュラムの1日体験です。

※屋外での農作業を基本としますが、天候等により座学に変更される場合があります。

5 研修日時

次の開催日から受講日を選択します。いずれか2日まで受講可能です。果樹・野菜を1日ずつ受講することも可能です。

果樹	6月5日(金)	6月17日(水)	6月19日(金)	7月9日(木)	7月22日(水)
	8月24日(月)	9月18日(金)	9月25日(金)	10月13日(火)	11月12日(木)
野菜	6月18日(木)	7月9日(木)	7月17日(金)	7月22日(水)	8月17日(月)
	8月21日(金)	8月24日(月)	9月14日(月)	10月5日(月)	10月29日(木)

注1) 時間:午前9時~午後4時(進捗状況により終了時刻が前後する場合があります)

注2) 原則、受講は1人につき2日まで

注3) 悪天候等により日程変更、中止となる場合があります。

6 主な研修内容(研修内容は各季節のおおよそのものとなります。気象条件や作物の生育状況等により変更になる場合があります)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
果樹	ブドウの房づくり・GA処理、モモの袋かけなど	ブドウの摘粒・袋かけ、モモの着色管理・収穫など	ブドウの新梢管理、モモの収穫など	ブドウの収穫・調整、モモの秋季剪定、接ぎ木など	土づくり、ブドウの収穫など	カキの加工(ころ柿)、整枝剪定など
野菜	果菜類(ナス、トマト等)の育苗・定植など	夏野菜の管理(定植、誘引)・収穫など	夏野菜の管理・収穫、秋野菜の播種・定植など	夏秋野菜の管理・収穫、秋冬野菜の播種など	秋野菜の管理・収穫、タマネギ等の定植など	秋冬野菜の管理・収穫、土づくりなど

注1)農福連携実施希望者については、研修内容により受け入れの難しい日程もありますので、事前に、電話等で研修希望日をご相談下さい。

7 場 所

専門学校山梨県立農林大学校 ほ場ほか

8 申 込

別紙申込用紙に必要事項を記入し、**身分証明書の写しと返信用封筒(長形3号の封筒の宛名にご自身の住所、氏名を記入し、110円分の切手を貼付したものを)**同封の上、農林大学校宛てに郵送、または持参(土日祝日を除く8時30分~17時まで)により申し込み。

受講決定 書類審査を行い、先着順により受講者を決定し、受講決定者には郵送で決定通知を送付します。

初回の受講後、2回目の受講の連絡はメール等で行います。

9 申込期限

各受講日の2週間前まで必着

10 経 費

受講料は無料。ただし、交通費、昼食、宿泊場所(必要な方)は各自で準備、負担するものとします。

※ 研修日までに、研修日の傷害保険(または旅行保険)に各自加入のこと。

11 持ち物

作業着(長袖長ズボン)、帽子、手袋、雨合羽、長靴、タオル、健康保険証、昼食、飲み物、筆記用具、虫除けスプレー(マダニに効果のあるもの)、防寒具(冬期)など

※ 農具については貸し出しします。

※ 当校敷地内でマダニ、ハチ、ヒルが確認されておりますので、各自対策をお願いします。

12 周知方法

当校のホームページ等

13 申し込み、問い合わせ先

専門学校山梨県立農林大学校 研修課(〒408-0021 山梨県北杜市長坂町長坂上条3251)

電話:0551-32-2269 FAX:0551-32-2034